

～消防本部からのお知らせ～

スプレー缶による火災に注意！！



令和5年1月16日午前、東京・六本木の繁華街にある6階建ての建物で火災が発生し3人がケガをしました。建物の中でスプレー缶のガスを抜く作業中に爆発が起きたと見られています。



スプレー缶の処分について

- 1 周囲に火気のないことを確認する。
- 2 ガスのこもらない、風通しの良い屋外等で行う。
※屋内でのガス抜き作業は可燃性ガスが溜まるおそれがあるため、大変危険です。
- 3 周りに人がいないことを確認し、顔や衣服にかからないよう注意する。
※スプレー缶は、必ず使いきって、各市町の処分方法を確認し処分して下さい。

ちょっとした不注意から火災が発生します。

正しくスプレー缶を処分し、火災の発生を防ぎましょう！

